

目標達成計画

作成日: 平成 24年 2月 29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	市町村との連携	行政と連携していく案件が今のところないが、今後は地域の高齢化に伴い、行政と相談しながら介護や認知症等の専門知識を活用し、相談事業を開催して行く。	市民福祉センターやビートルズ(市民サロン)を活用し、介護相談事業を行政に相談して開催して行く。	12ヶ月
2	35	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	利用者の重度化に向けて、関係者で常時話し合い、状態を共有し、方針を確認し、利用者・家族が安心して暮らせる体制の構築。	看取りの方針を作成し、提携医と家族・関係者が常時話し合い、意見の統一を図り、出来るだけ継続して介護が出来る体制の確立を目指す。	12ヶ月
3	37	災害対策	年2回、避難訓練を実施しているが、地域住民の協力や非常災害時の非常食の備蓄を検討している。	運営推進会議の委員の中には地域代表が参加されているので、訓練時には参加の協力をお願いすると共に、非常時に向けて非常時物品の備蓄も行って行く。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

注) 完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。